

# 今年はカメムシの大量発生が予想されます。 ご注意ください。

## カメムシ防除

今年は、梅雨明けも早く暑い日が続く予想です。カメムシ活動が活発になる可能性がありますので、今年はカメムシ防除を確実に行いましょう。

**散布時期** 8月14～17日頃（穂揃い期防除）

**散布場所** 水田内全面と農道・畦畔に散布してください。

### ●オオトゲシラホシカメムシ

薬剤名	10 aあたり散布量	散布時期
スタークル粉剤 スタークル粒剤	3kg	穂揃い期



### ●アカヒゲホソミドリカスミカメ

薬剤名	10 aあたり散布量	散布時期
スタークル粉剤 スタークル粒剤	3kg	出穂期3日後頃（穂ぞろい期） ～出穂期10日後



※スタークル粒剤は水を張る必要がありますが、深いところで3cm程度のごく浅水状態で散布してください。（水が多いと効果が落ちます。）

※早生品種は2回の薬剤散布で防除を徹底してください。

（1回目：早生の出穂期5～7日後／2回目：コシヒカリの防除時期）

## 現在の生育状況

		7月11日調査		
		今年	前年	目標値
草丈		70.3	64.6	65.0
茎数	坪当り	1,202	1,162	1,470
	1株当り	23.3	24.4	24.5
葉令		10.9	10.1	10.4
葉色		37.0	38.6	36.0

今年は、草丈が長め、茎数が少なめ、葉色が濃い稲姿になっています。

# 今年の穂肥のポイント

コシヒカリの品質確保には、倒伏させないこと、後期栄養の確保が肝心です！  
1回目、2回目の穂肥を確実に施用しましょう！

※梅雨が明けたため気温は平年よりかなり高く、降水量が少ないと見込まれることから、茎数が少なく葉色の濃いほ場では、葉色低下することが予想されます。

コシヒカリの出穂期予想（7月13日現在）

田植え日	出穂期予想	穂肥1回目の時期 (出穂15～12日前)	穂肥2回目の時期 (出穂7日前)
5月20日	8月7日	7月20日～7月23日	7月28日
5月25日	8月9日	7月22日～7月25日	7月30日
5月30日	8月12日	7月25日～7月28日	8月2日

今年の気象が、平年に比べて大きく変動した場合は、予想日が変わってきます。

- 出穂期は、ほ場の50%が出穂した時期です。
- 田植え日が4日程度違うと出穂期は約1日前後します。

※穂肥時期は、あくまでも目安ですので自分のほ場で必ず穂肥診断を行ってください。

## コシヒカリの施用時期と量の目安

穂肥肥料	1回目			2回目	
	出穂前日数	幼穂長	施用量	出穂前日数	施用量
有機30魚沼ロマン穂肥専用	15～12日	2cm～8cm	10～15kg	7～5日	10～15kg
魚沼ロマン有機穂肥	15日	2cm		7日	

肥料成分表：有機30魚沼ロマン穂肥専用（3割減対応）（N 12% P 4% K 10%）  
魚沼ロマン有機専用（5割減対応）（N 10% P 4% K 12%）

## 夏期の節電及び計画停電に対応した管理

### (1) ピークカットに貢献できる技術対策

- ア 用水を電力に頼っている地域では、短時間で迅速なかん水を可能とするため、溝切り本数を多くするとともに十分な形状の溝を形成する。  
(なお、9～20時の時間帯にピークカットのため揚水ポンプの運転制限等が行われることから、地域の用水計画に注意してかん水を行う。)
- イ 倒伏等による高水分粉を乾燥することで過剰な電力消費が生じないように、中干しによる生育調節や適正穂肥により倒伏を防止する。
- ウ 適期収穫により品質低下を防止するとともに、できるだけ低水分で収穫するよう降雨後や早期・夜間の作業は極力避ける。

### (2) 計画停電実施時の対応

- ア 用水を電力に頼っている場合は、地域の計画停電時間帯を確認し、通電時間帯にかん水を行う。

ご不明な点等がございましたら JA 米穀課（TEL777-3180）までお問い合わせください。